

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	6			個々の活動・過ごし方によって可能な限り部屋を分けるたり、利用児が多くなり過ぎないように申し込み時点でキャンセル待ち等の連絡対応を行う。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	3		状況に応じて職員を多めに配置する（シフト調整の工夫）
	③	事業所の設備等について、安全面等の配慮が適切になされているか	2	5			壁の穴、段差、コンクリート面に関しては配慮・改善が必要。 危険個所の保護材の点検・随時修繕
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	1	1	ミーティングでの意見交換が更に必要
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		1	アンケートを実施し業務改善につながるよう明確化・優先事項の検討が必要
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1			ホームページ上での公開を行っていく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1			研修の年間計画を作成し内容の検討を行い開催している
適切な 支援 の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				時間を設け十分に情報収集ができるよう努めている 面談機会の確保 アセスメント内容の見直し
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2			リーダー担当者が立案し、他のスタッフで内容等について検討・修正を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				スタッフ全員が企画を行い様々なプログラムが組まれている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1		随時、子どもの状況にあった支援を設定・実施していく長期休暇中の打ち合わせ時間の確保
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				職員同士で、子ども一人ひとりの状況について情報を共有し随時計画の見直しが行えるようにする
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3			活動リーダーからの企画票提出により全員で継続的に確認を行う 細部の確認を怠らないよう努める
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3			活動企画票の中で振り返り欄を設け、記入・共有を図っている 終礼等の時間に振り返りに努める	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			支援目標にあった記録が出来ているか常に見直すことが必要	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7				可能な限り複数人で参加する全スタッフが出席しモニタリングを行っている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	3	1		地域との交流について改善が必要	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7				可能な限り複数人で参加する	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1			必要に応じて、架電・FAX・メールで連絡調整を行う 書類のコピーを残し確認できるようにしている	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	2	必要に応じて、積極的に情報共有を行い支援に繋ぐ	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	1			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	1			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	3	3			
		㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	6		地域の資源や行事に目を向ける
		㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1	2		担当者だけではなく、職員全員への周知に力を入れる
		㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				送迎時の申し送り、電話、メールでいつでも連絡が取れるようにしている 伝達機会に限られる為、必要に応じて家庭訪問等の面談を行っている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	1		
保護者への説明責任	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1			契約時のみではなく、一定期間で改めて説明する機会を設ける	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1				
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2		保護者からの意見を収集し、必要に応じて設定する。行事等を通して触れ合う機会を作る コロナ下での工夫が必要	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				その都度職員間で報告し合い、苦情があった場合は適切な職員が対応する。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	1		ホームページの更新を定期的に行う	

E 等	③5	個人情報に十分注意しているか	7				
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	5		コロナ感染予防に注意しつつボランティアの募集や行事への参加を促していく
非 常 時 等 の 対 応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		1	マニュアルを見直し周知徹底に努める
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7				年間計画に組み込み災害・火災時の訓練を行っている
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1			研修の年間計画作成
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	1	5		1	現在は拘束が必要な利用児は居ないが、利用があった場合を想定した具体的なマニュアルが必要
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1			保護者を通して検査結果や給食の内容等を確認している 必要に応じて医師からの情報提供をお願いする
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7					ヒヤリ・ハット事案について随時職員間で見直していく